議会運営委員会報告書

令和2年10月27日

備前市議会議長 守井 秀龍 様

委員長 土器 豊

令和2年10月27日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	調査結果	備 考
1 議長の諮問に関する事項についての調査研究 ① 議会報告会について ② 議員研修会について	継続調査	—

議会運営委員会記録

招集日時	令和2年10月27日（火）		予算決算審査委員会閉会后	
開議・閉議	午後3時32分	開会　～	午後3時53分	閉会
場所・形態	委員会室	閉会中の開催		
出席委員	委員長	土器　豊	副委員長	森本洋子
	委員	中西裕康		尾川直行
		石原和人		青山孝樹
欠席委員		なし		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	守井秀龍	副議長	掛谷　繁
傍聴者	議員	なし		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	議会事務局長	入江章行	議会事務局次長	石村享平
	庶務調査係長	坂本　寛	議事係主任	楠戸祐介
審査記録	次のとおり			

午後3時32分 開会

○土器委員長 ただいまの出席は6名です。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開会いたします。

大変申し訳ないんですけど、昨日けがをしました。頭も痛いので、この後の議事は副委員長にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、副委員長お願いします。

〔委員長交代〕

○森本副委員長 それでは、委員長の職を務めてさせていただきます。

まず1番目、議長の諮問に関する事項についての調査研究で、1番目の議会報告会について事務局からお願いします。

○坂本庶務調査係長 議会報告会につきまして、決まったことを御報告させていただきます。

日時としまして11月6日金曜日午後7時から、皆さんは午後6時集合ということですが、場所が備前焼伝統産業会館3階の総合研修室ということです。

役割分担といたしまして、司会が森本副委員長、報告者が総務産業委員会から田口委員、厚生文教委員会から立川委員、記録係が総務産業から掛谷委員、厚生文教から青山委員、マイクが総務産業から尾川委員、厚生文教から中西委員ということでお伺いしておりますので、よろしくお願いいたします。

注意事項といたしまして、委員の皆様は観光バス駐車場を使用させていただくようお願いいたします。

○森本副委員長 事務局の説明が終わりました。

皆様から何か御質疑ありますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは次、2番目の議員研修会の開催について、事務局からお願いいたします。

○坂本庶務調査係長 議員研修会の開催につきまして御報告いたします。

まず、日時が11月13日金曜日午前10時からで、講師の林教授のほうへ一度事務局から話をということがございましたので、先日環太平洋大学まで出向きまして、先生の御意向を確認しましたところ、研修内容といたしまして「議会基本条例の運用と課題」というテーマで御講義をいただくこととなりました。

研修形式といたしまして、講義形式をとということになりまして、場所が上の段にも書いてありますが、議事堂の使用を予定しております。

研修会は、開会の挨拶を守井議長に、閉会挨拶を掛谷副議長に、これは以前決まっておりますが、司会進行を土器議会運営委員長にということがございます。

時間の配分といたしまして、講義を60分から70分いただきまして、質疑応答を20分とい

うことです。大まかに120分、2時間程度まではいけますので、間に休憩を入れたいと思っております。

このあたりが先生との協議をしてきた内容になります。

○森本副委員長 すいません、当日の資料の説明だけお願いします。

○坂本庶務調査係長 当日の資料につきましては、林先生がつくっていただけということなんですけれども、ぎりぎりまでかかると伺っております。事前に事務局へメール等で送っていただきたいということもお話ししておりますが、送っていただければ事務局で印刷も可能なんですけれども、当日持込みをされることも考えられるという状況でして、基本的には先生が御用意すると。それから、パワーポイントとかを使いましてプロジェクターでスクリーンに投映するというようなことも予定しております。そういった中で、データにつきましても当日という可能性がございまして、事務局といたしましてはパソコンの用意とかプロジェクターの用意、これがちゃんと映るよというところに万全を期したいと思っております。

○森本副委員長 これに関しまして何か質疑がありましたら。

○尾川委員 今まで全然議論なかったんですけど、これは議員を対象にということで公開するという前提じゃないんですけど、議場でやるということになったらこういう活動を備前市議会としてやるとということでホームページ等で公開して、希望する人はコロナ対策をしながら参加を受け入れるというふうなスタンスを取るべきじゃねえかと思うんですけど、どんなんですかね。

○坂本庶務調査係長 市政記者会には情報提供をしようとは思っております。市民の方を受け入れるかどうかというあたりは皆さんで御協議いただいて、そのようになればそのようなホームページ等を通じまして周知をさせていただきたいと思います。

○森本副委員長 この点に関してはいかがいたしましょうか。

何か御意見のある方は。

○中西委員 備前市議会はネット中継もできるわけですから、ぜひ中継もされたらどうでしょう。議場へ入るかどうかというのは少し人数制限もした上で、だけど庁舎の中のテレビあるいはネット上では見れますというような案内をしておいたらどうでしょう。

○森本副委員長 すいません、今議会の傍聴に関してはどういう規定になってるんでしょうか。

○坂本庶務調査係長 定例会もしくは臨時会等につきましては自粛をお願いしているという状況でございます。ですが、一般質問等の際には傍聴が数名お越しになられているという状況です。この点につきましても、世間ではコロナがまだ終息していないという部分もございまして、反面スポーツなんかでいいますと観客を徐々に入れ始めているというようなこともありまして、この点もどのように運用していくのかというあたりを議会運営委員会で協議していただくのがいいのかなと思います。

今後、どのような取扱いにするか、この場でお決めになるのか、また次回にということであるのか、また御協議いただけたらと思います。

○中西委員 だから、中継は問題ないと。議場の中の傍聴だけですからあまり密にならない程度で今の傍聴者席の半分ぐらいにするとか、3分の1にするか、そんなんでいいんじゃないですか。

○尾川委員 先生に一応傍聴というか、インターネットで配信するということについて、了解だけ取って、市庁舎程度のならええけど、外へ出していくんなら一応了解を取って対応していくというふうにしたほうがええと思う。せっかくじゃから環太平洋大学の宣伝にもなるし。それは要らんことじゃけど、そうすべきだと思います。

○森本副委員長 そうしたら、林先生の了解を取った上で、また傍聴の人数とかに関しては御相談させていただくということによろしいですか。

○青山委員 傍聴全体で今何名とかとあるんですか。例えば間隔を取るのに座席を何名とかという確保。

○坂本庶務調査係長 基本的には記者席が5席ありまして、一般席が39席ございます。39席のうち、そのうち3分の2を閉鎖しておりますので13、それから記者のところは2というふうに数えていただければ15ということになるかなと思います。

○青山委員 私は公開をすればいいと思うんですが、どういうふうな方法でその人数を区切るとかするかというようなことも併せて考えていかないといけないかなあ。ホームページへぱっと載せたときにそのまま来た人を全部受け入れるというわけにいかん場合もあると思うんで、その辺も考えていきたいと思います。

○坂本庶務調査係長 林先生のほうにネットでの配信といいますか、中継をやってもいいかどうかというあたりをまず確認したいと思います。

それから、先ほど青山委員が言われましたように人数制限をどうするかという問題につきましては、もう先着順にするのかなあというふうに個人的には思いますけれども、そのようなことも決めていただいた上でホームページで周知をしていく必要があるのかなあと思いますが、先着順でよろしいでしょうか。

○森本副委員長 よろしいですか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、先着順ということでさせていただきたいと思います。

ほかに何か御意見ございますでしょうか。

○中西委員 先生への謝礼等についてはどのようにされるのでしょうか。

○坂本庶務調査係長 基本的には見積りをいただいておりますので、こちらは株式会社ぎょうせいを通じてということになっておりますので、市議会としてはぎょうせいにお支払いするということになっております。

○中西委員 もし議長交際費が残っているようであれば、備前焼でもお土産にしては。

○坂本庶務調査係長 事務局としてもそれを検討しておりますので、先生にお渡ししようというも

のは御用意しております。

○尾川委員 研修費の話やけど、直接行って直接話しして、業者に丸投げするよりはええと思うんじゃけどなあ。もうその辺は事務局に任せとんじゃからとやかく言うことはねえけえ、そういう感じがします。

○掛谷副議長 今後の協力というか、連携というか、そんな話はもう一切されずにこのたびだけのことだけで、今後についてはまた今後で話をされるというふうに思うとったらいいでしょか。

○坂本庶務調査係長 まず、先生のほうには今回初めてということもございまして、取りあえずやっていただきまして、皆さんもうよく御存じのことかもしれません、他市のほうでもオブザーバーというような形で関わってこられている先生でもございます。引き続きというようなことを考えるのは当然かと思いますが、現時点では先生にそこまでのお話は行っておりません。まず、この1回目の研修会をやってみてどのような感じかということも皆さんで感じ取っていただきまして、引き続き先生にお願いしたいということになりましたらお話をしてはどうかと考えております。来年もこのコロナが続くということでもございましたら、県内のこういった講師をやっていただけの方というのは貴重な存在かと思しますので、そういったことも含めて検討する必要があるかなというふうに考えております。

○森本副委員長 ということですけど、皆さんよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

この件に関してほかに何か御質疑ありますでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、その他、3番目、その他に移らせていただきます。

事務局のほう何かありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、委員の皆さん何かありますか、その他で。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、議会だより編集委員会から失礼します。

あした真庭市の広報委員会のほうへ視察という形で行かせていただきます。庶務調査係長に運転していただいて5人で議会だよりの勉強をしまいりますので、御報告だけさせていただきます。よろしく願いいたします。

それでは、以上で、委員長の職を交代いたします。

〔委員長交代〕

○土器委員長 それでは、以上で議会運営委員会を終わります。ありがとうございました。

午後3時53分 閉会